



**湊神社の後背部にある 6 基の碑** 平成19年 8 月撮影

宮の上公園（湯梨浜町橋津）にある記念碑群。地元の慈恵団体奨恵社が中心となり、幕末から先の大戦までの慰霊碑として建立された。  
(安藤 4 頁)

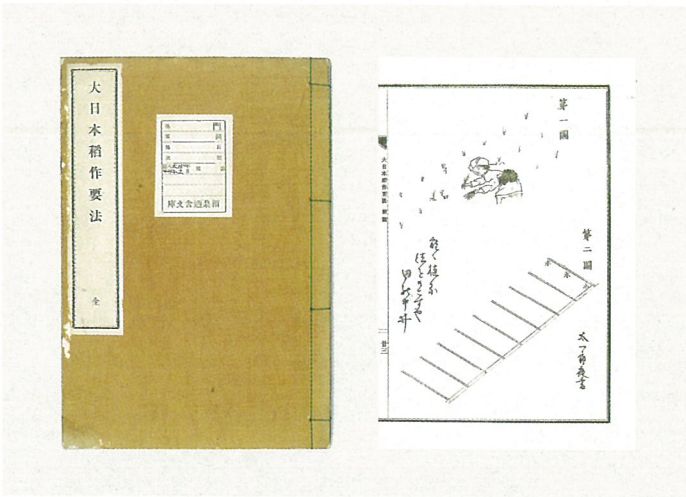


**日露戦争忠魂碑** 平成20年 2 月撮影

円盤状の石に篆体で刻されている。戦捷塔の説明文として建立されたと考えられる。左にあった大型の戦捷塔は青銅製であったため、先の大戦の際に供出され、今は台座のみが残る。  
(安藤 19頁)



中井太郎の本宅（昭和初期） 鳥取県立公文書館蔵  
 久米郡中河原村（現倉吉市中河原）の本宅である。大庄屋の  
 役宅としての構えがある。 (大島)



『大日本稲作要法』（表紙・挿絵） 鳥取県立公文書館蔵  
 明治31年に刊行された中井太郎の著書。挿絵部分には「能く  
 植る法をのこすや田の中井」という太郎の歌が載せられる。  
 (大島)



岩見沢市内に残る函館本線の踏切 平成11年 6月撮影

明治18（1885）年に鳥取県士族105戸が入植した地域は東と呼ばれたところで、大半は鳥取県と山口県からの移住者が占めている。（伊藤）



山榊農場の全景 平成13年 8月撮影

農場主・山榊友蔵の当時の名刺には「鳥取県東伯郡上灘村北海道夕張郡由仁村山榊農場内寄留」と書かれている。（伊藤）



田中花子の肖像写真（昭和4年） 鳥取県立公文書館蔵

田中花子は昭和3年の気高郡婦人会において初めて演説を行った。この時丸髷姿であったことから、「丸髷演説」として話題となり、その後は総会毎に演説をすることになる。写真はその一年後に撮影された。 (野崎)